

# 入札説明書

【最低価格落札方式】

件名：北海道国際センター（帯広）

客室 TV 及び DVD プレーヤーの更新

- 第1 入札手続
- 第2 業務仕様書
- 第3 工事請負契約書（案）
- 別添 様式集

2017年9月1日

独立行政法人 国際協力機構

北海道国際センター（帯広）

## 第1 入札手続

本件に係る入札公告に基づく入札については、この入札説明書によるものとします。

### 1. 公告

公告日 2017年9月1日

### 2. 分任契約担当役

北海道国際センター（帯広）代表 晋川 眞

### 3. 競争に付する事項

- (1) 件名：北海道国際センター（帯広）客室 TV 及び DVD プレーヤーの更新  
（一般競争入札（最低価格落札方式））
- (2) 業務仕様：「第2 業務仕様書」のとおり
- (3) 契約期間（予定）：2017年11月1日から2017年11月30日

### 4. 担当部署等

#### (1) 担当部署

郵便番号：080-2470

住所：北海道帯広市西20条南6丁目1-2

独立行政法人国際協力機構 北海道国際センター（帯広）

担当：守屋

電話 0155-35-1210 ファクシミリ 0155-35-1250

電子メール：(Moriya.Tsutomu@jica.go.jp)

### 5. 競争参加資格

この一般競争に参加を希望する者は、競争参加資格を有することを証明するため、当機構の確認を受けなければなりません。

具体的には、単体企業であって、以下の要件を全て満たす者が本競争に参加することができます。

- (1) 公告日において、平成29・30年度帯広市の競争参加資格名簿「物品・役務」に名前が記載されていること。
- (2) 会社更正法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）の適用の申し立てを行い、更生計画又は再生計画が発効していない者は、競争参加資格確認申請書提出の資格がありません。

- (3) 当機構から「独立行政法人国際協力機構契約競争参加資格停止措置規程」(平成20年10月1日規程(調)第42号)に基づく契約競争参加資格停止措置を受けていない者。具体的には、以下のとおり取り扱います。
- ア. 競争参加資格確認申請書の提出期限までに上記規程に基づく資格停止期間(以下、「資格停止期間」という。)中の場合、本入札案件には参加できません。
  - イ. 資格停止期間前に本入札案件への競争参加資格確認審査に合格した場合でも、入札執行時点において資格停止期間となる場合は、本入札案件には参加できません。
  - ウ. 資格停止期間前に落札している場合は、当該落札者との契約手続きを進めます。
- (4) 日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。
- (5) 競争から反社会的勢力を排除するため、競争に参加しようとする者(以下、「応札者」という。)は、以下のいずれにも該当しないこと、および、当該契約満了までの将来においても該当することはないことを誓約し、競争参加資格確認申請書の提出をもって、誓約したものとします。
- なお、当該誓約事項による誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合は、競争参加資格を無効とします。
- ア. 応札者の役員等(応札者が個人である場合にはその者を、応札者が法人である場合にはその役員をいう。以下同じ。)が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力団等(これらに準ずるもの又はその構成員を含む。平成16年10月25日付警察庁次長通達「組織犯罪対策要綱」に準じる。以下、「反社会的勢力」という。)である。
  - イ. 役員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しないものである。
  - ウ. 反社会的勢力が応札者の経営に実質的に関与している。
  - エ. 応札者又は応札者の役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、反社会的勢力を利用するなどしている。
  - オ. 応札者又は応札者の役員等が、反社会的勢力に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に反社会的勢力の維持、運営に協力し、若しくは関与している。
  - カ. 応札者又は応札者の役員等が、反社会的勢力であることを知りながら

これを不当に利用するなどしている。

- キ. 応札者又は応札者の役員等が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有している。
- ク. その他、応札者が東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号）又はこれに相当する他の地方公共団体の条例に定める禁止行為を行っている。

## 6. 業務内容説明会の開催

(1) 日時：2017年10月2日（月）午後2時00分

(2) 場所：独立行政法人国際協力機構

北海道国際センター（帯広）2階 セミナールーム1

北海道帯広市西20条南6丁目1-2

(3) その他：

- ・参加希望者は、9月29日（金）正午までに電子メールにて社名、参加者の氏名を連絡願います。メールタイトルは以下のようにしてください。  
【業務内容説明会出席希望】；北海道国際センター（帯広）客室TV及びDVDプレーヤーの更新  
（宛先電子メールアドレス：[Moriya.Tsutomu@jica.go.jp](mailto:Moriya.Tsutomu@jica.go.jp)）
- ・開催場所のスペースに限りがありますので、事前予約のない参加はご遠慮願います。
- ・当日の説明会では、本件入札説明書の交付はいたしませんので、必ず事前に入手の上持参してください。
- ・業務内容説明会への出席は競争参加資格の要件とはしません。説明会へ出席していない者も競争への参加は可能です。

## 7. 競争参加資格の確認

(1) 本競争の参加希望者は、上記5.に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に従い、当機構から競争参加資格の有無について確認を受けなければなりません。なお、期限までに必要な書類を提出しない者及び競争参加資格がないと認められた者は、本競争に参加することができません。

ア. 提出期限：2017年10月12日（木）正午まで

イ. 提出書類：・競争参加資格確認申請書（様式集参照）

・返信用封筒（長3号。82円分の切手貼付。）

・下見積書（下記8.参照）

ウ. 提出場所：上記4. 参照

エ. 提出方法：郵送又は持参（郵送の場合は上記ア. 提出期限までに到着するものに限る。）

オ. 備考：必要に応じ、日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であることを証明する書類を提出いただく場合があります。

(2) 競争参加資格の確認の結果は2017年10月18日（水）までの文書をもって郵送にて通知します。2017年10月20日（金）までに結果が通知されない場合は、上記4. にお問い合わせください。

(3) その他

ア. 申請書の提出に係る費用は、申請者の負担とします。

イ. 82円分の切手を貼った長3号又は同等の大きさの返信用封筒に申請者の住所・氏名を記載してください。

ウ. 提出された申請書を、競争参加資格の確認以外に申請者に無断で使用することはありません。

エ. 一旦提出された申請書等は返却しません。また、差し替え、再提出は認めません。

オ. 申請書に関する問い合わせ先は、上記4. を参照ください。

(4) 競争参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

競争参加資格がないと認められた者は、当機構に対して競争参加資格がないと認められた理由について、書面（様式は任意）により説明を求めることができます。詳細は、下記17. (6) を参照下さい。

(5) 辞退理由書

競争参加資格有りの確認通知を受けた後に、入札を辞退する場合には、辞退理由書の提出をお願いしております。詳細は、下記17. (8) を参照下さい。

## 8. 下見積書

本競争への参加希望者は、競争参加資格の有無について確認を受ける手続きと共に、以下の要領で、下見積書の提出をお願いします。

(1) 下見積書には、商号又は名称及び代表者氏名を明記し、押印してください。

(2) 様式は任意ですが、金額の内訳を可能な限り詳細に記載してください。

(3) 消費税及び地方消費税の額（以下「消費税額等」）を含んでいるか、消

費税額等を除いているかを明記してください。

- (4) 下見積書提出後、その内容について当機構から説明を求める場合は、これに応じていただきます。
- (5) 提出期限・提出方法：上記7.を参照ください。

## 9. 入札説明書に対する質問

- (1) 業務仕様書の内容等、この入札説明書に対する質問がある場合は、次に従い書面により提出してください。

ア. 提出期限：2017年10月4日（水）正午まで

イ. 提出先：上記4. 参照

ウ. 提出方法：電子メール

・メールタイトルは以下のとおりとしてください

【入札説明書への質問】：北海道国際センター（帯広）客室 TV 及び DVD プレーヤーの更新

・宛先電子メールアドレス：[Moriya.Tsutomu@jica.go.jp](mailto:Moriya.Tsutomu@jica.go.jp)

・機構より電子メールを受信した旨の返信メールをお送りします。

エ. 質問様式：別添様式集参照

- (2) 公正性・公平性等確保の観点から、電話等口頭でのご質問は、原則としてお断りしています。ご了承下さい。

- (3) (1) の質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

ア. 2017年10月6日（金）午後4時以降、以下のサイト上に掲示します。

国際協力機構 北海道国際センター（帯広）ウェブサイト

→「調達情報」

→「公告・公示情報」

→「国内向け物品・役務等の調達」

(<http://www.jica.go.jp/chotatsu/domestic/koji2017.html#obihiro>)

イ. 回答書によって、仕様・数量等が変更されることがありますので、本件競争参加希望者は質問提出の有無にかかわらず回答を必ずご確認ください。入札金額は回答による変更を反映したものとして取り扱います。

## 10. 入札執行（入札会）の日時及び場所等

(1) 日時：2017年10月25日（水） 午後2時00分から

(2) 場所：北海道帯広市西20条南6丁目1-2

独立行政法人国際協力機構 北海道国際センター（帯広）

## 2階 ブリーフィング・ルーム

- ※入札会場の開場時刻：開場は、入札会開始時刻の5分前となります。1階フロント横にて待機いただき、同時刻になりましたら入室してください。
- (3) 入札会には、代表者若しくは代理人(委任状を要す。)の参加を求めます。
- (4) 必要書類等：入札会への参加に当たっては、以下の書類等をご準備ください。

ア. 委任状 1通(様式集参照。代表権を有する者が出席の場合は不要。)

イ. 入札書 3通(様式集参照。)

ウ. 工事内訳書1通(第1回目の入札金額の内訳。様式は任意)

エ. 入札会場で書類を修正する必要がある場合に、委任状に押印したものと同一印鑑が訂正印として必要になりますので、持参して下さい。

なお、代表権を有する者が出席の場合は、社印又は代表者印に代えて同人の個人印を訂正印として使用することを認めますが、本人であることの確認のため、身分証明書の提示を求めることがあります。

- (5) 再入札13.に記載される「再入札」を行う場合、入札会への参加者に対して、その場で入札書の提出を求めます。

### 1 1. 入札書

- (1) 持参とし、郵送又は電送による入札は認めません。
- (2) 入札書は入札金額を記入して、次のいずれかの方法により記名捺印し、封入のうえ、入札事務担当者の指示に従い入札箱に投入してください。
- ア. 代表権を有する者自身による場合は、その氏名及び職印(個人印についても認めます)。
- イ. 代理人を定める場合は、委任状を提出のうえ、法人の名称又は商号並びに代表者名及び受任者(代理人)名を記載し、代理人の印(委任状に押印したものと同一印鑑)を押印することで、有効な入札書とみなします。
- (3) 入札価格は、千円単位とします。千円未満の端数がある入札価格が提示された場合は、千円未満の端数を切り捨てた金額を入札価格とみなします。
- (4) 入札価格の評価は、「第2 業務仕様書」に対する総価(円)(消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税額等を除いた金額)をもって行います。
- (5) 落札決定に当たっては、落札者が課税事業者である場合、入札書に記載された金額に消費税法及び地方消費税法の規定により定められた税額により算定された額を加算した金額をもって落札金額とします。
- (6) 入札者は、一旦提出した入札書を引換、変更又は取消することが出来ません。

(7) 入札保証金は免除します。

## 1 2. 入札書の無効

次の各号のいずれかに該当する入札書は無効とします。

- (1) 競争に参加する資格を有しない者のした入札
- (2) 入札書の提出期限後に到着した入札
- (3) 委任状を提出しない代理人による入札
- (4) 記名押印を欠く入札
- (5) 金額を訂正した入札で、その訂正について押印のない入札
- (6) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札
- (7) 明らかに連合によると認められる入札
- (8) 同一入札者による複数の入札
- (9) その他入札に関する条件に違反した入札
- (10) 条件が付されている入札

## 1 3. 入札執行（入札会）手順等

### (1) 入札会の手順

#### ア. 入札会参加者の確認

機構の入札事務担当者が入札会出席者名簿を回付し、各出席者へ署名を求め、入札会出席者の確認をします。入札に参加できる者は原則として各社1名とし、これ以外の者は入札場所に立ち入ることはできません。

#### イ. 入札会参加資格の確認

各出席者から委任状（代表権を有する者が参加の場合は不要）を受領し、入札事務担当者が参加者の入札会参加資格を確認します。

#### ウ. 入札書の投入

各参加者は、入札書を封入のうえ、入札箱へ投入します。

#### エ. 開札及び入札書の内容確認

入札事務担当者が、投入された入札書の記載内容を確認します。

#### オ. 入札金額の発表

入札事務担当者が各応札者の入札金額を低い順番から読み上げます。

#### カ. 予定価格の開封及び入札書との照合

入札執行者が予定価格を開封し、入札金額と照合します。

#### キ. 落札者の発表等

予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。入札執行者が「落札」、または、予定価格の制限に達した価格の入札がない場合は「不調」を発表します。

#### ク. 再度入札（再入札）

「不調」の場合には再入札を行います。再入札を2回（つまり合計3回）まで行っても落札者がいないときは、入札を打ち切ります。再入札を行う際は、入札会出席者の希望に基づき、休憩を挟む場合があります。



(2) 入札途中での辞退

「不調」の結果に伴い、入札会開催中に再入札を辞退する場合は、次のように入札書金額欄に「入札金額」の代わりに「辞退」と記載し、入札箱に投函してください。

金			辞				退			円
---	--	--	---	--	--	--	---	--	--	---

(3) 入札者の失格

入札会において、入札執行者による入札の執行を妨害した者、その他入札執行者の指示に従わなかった者は失格とします。

(4) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 者以上あるときは、抽選により落札者を決定します。

(5) 不落随契

3 回の入札でも落札者が決まらない場合、契約金額が予定価格（税込）を超えない範囲内で契約交渉が成立した場合、契約を締結することとします。

1 4. 最低価格の入札者を落札者とししない場合

- (1) 当該工事の契約では、最低価格の入札者を落札者とししない場合の基準（調整基準価格）を設定しています。
- (2) 調整基準価格を下回る入札が行われた場合、最低入札者であっても必ずしも落札者とはなりません。
- (3) 分任契約担当役は、調整基準価格を下回る価格で入札を行った者に対して、契約の内容に適合した履行が行われるか否かについて調査の上、落札の可否を決定します。
- (4) 基準を下回った入札を行った者は、分任契約担当役の行う事情聴取に協力するものとします。

1 5. 入札金額内訳書の提出、契約書作成及び締結

- (1) 落札者からは、入札金額の内訳書（社印不要）の提出を頂きます。
- (2) 「第 4 契約書（案）」に基づき、速やかに契約書を作成し、締結するものとします。契約保証金は免除します。
- (3) 契約条件、条文については、契約書案を参照してください。なお、契約書付属書Ⅱ「契約金額内訳書」については、入札金額の内訳書等の文書に基づき、両者協議・確認して設定します。

1 6. 情報の公開について

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成 22 年 12 月 7 日閣議決定）に基づき、行政改革推進本部事務局から、独立行政法人が密接な関係にあると考えられる法人と契約する際には、当該法人への再就職の状況や取引高

などの情報を公表することが求められています。

つきましては、当機構においてもこれに基づき関連情報を当機構のホームページで公表することとしますので、必要な情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 公表の対象となる契約

当機構との間に締結する契約のうち、次に掲げるものを除く。

ア. 当機構の行為を秘密にする必要があるとき

イ. 予定価格が次の基準額を超えない契約

- ① 工事又は製造の請負の場合、250万円
- ② 財産の買入れの場合、160万円
- ③ 物件の借入れの場合、80万円
- ④ 上記以外の場合、100万円

ウ. 光熱水料、燃料費及び通信費の支出に係る契約

(2) 公表の対象となる契約相手方

次のいずれにも該当する契約相手方

- ア. 当該契約の締結日において、当機構の役員経験者が再就職していること又は当機構の課長相当職以上経験者が役員等として再就職していること
- イ. 当機構との間の取引高が、総売上又は事業収入の3分の1以上を占めていること（総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績によることとします。）

(3) 公表する情報

契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約相手方の氏名・住所、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

ア. 当機構の役員経験者又は当該契約相手方の役員等として再就職している当機構課長相当職以上経験者の氏名、契約相手方での現在の職名及び当機構における最終職名

イ. 契約相手方の直近3ヵ年の財務諸表における当機構との間の取引高

ウ. 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引割合が、次の区分のいずれかに該当する旨

- ・ 3分の1以上2分の1未満
- ・ 2分の1以上3分の2未満
- ・ 3分の2以上

エ. 一者応札又は応募である場合はその旨

(4) 公表の時期

契約締結日以降、所定の日数以内（72 日以内。ただし、4 月締結の契約については 93 日以内）に掲載することが義務付けられている。

(5) 情報提供の方法

契約締結時に所定の様式を提出していただきますので、ご協力をお願いします。

1.7. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。

(2) 本入札説明書は、日本国の法律に準拠し、解釈されるものとします。

(3) 入札結果については、入札参加社名、入札金額等を国際協力機構ホームページ上で公表します。

(4) 独立行政法人国際協力機構一般契約事務取扱細則は、以下のサイトにて公開中です。

国際協力機構ホームページ（<http://www.jica.go.jp/index.html>）

→「調達情報」

→「調達ガイドライン・様式」

→「規程」

→「一般契約事務取扱細則」

(<http://association.joureikun.jp/jica/act/frame/frame110000077.htm>)

(5) 機構が貸与した資料・提供した情報（口頭によるものを含む）は、本件業務の見積書を作成するためのみに使用することとし、複写又は他の目的のために転用等使用しないでください。

(6) 競争参加資格がないと認められた者については、その理由について、以下のとおり書面により説明を求めることができます。

ア. 提出期限：入札執行日から 2 週間以内まで

イ. 提出場所：上記 4. 参照

ウ. 提出方法：提出場所へ郵送、ファクシミリ又は持参。

エ. 回答方法：書面により回答します。

(7) 有資格者名簿と「情報シート」

当機構では、当機構が実施する契約競争やコンサルタント等契約等に関心を持っていただいている方の情報をとりまとめるために、「情報シート」の提出をお願いしていますので、ご協力をお願いします。詳細については、以下をご覧ください。

\*関連 URL：<http://www.jica.go.jp/announce/screening/index.html>

(8) 辞退理由書

当機構では、競争参加資格有の確認通知を受けた後に入札を辞退される社に対し、辞退理由書の提出をお願いしております。

辞退理由書は、当機構が公的機関としての説明責任を果たし、競争性の向上や業務の質の改善につなげていくために、内部資料として活用させていただき所存です。つきましては、ご多忙とは存じますが、ご協力の程お願い申し上げます。

なお、内容につきまして、個別に照会させて戴くこともありますので、予めご了承ください。また、本辞退理由書にお答えいただくことによる不利益等は一切ございません。本辞退理由書は今後の契約の改善に役立てることを目的としているもので、その目的以外には使用いたしませんので、忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

辞退理由書の様式は、様式集のとおりです。

以上

## 第2 業務仕様書

この業務仕様書は、独立行政法人国際協力機構 北海道国際センター（帯広）（以下「発注者」）が実施する「客室 TV 及び DVD プレーヤーの更新」に関する業務の内容を示すものです。本件受注者は、この業務仕様書に基づき本件業務を実施します。

### 1. 業務の背景：

独立行政法人国際協力機構北海道国際センター（帯広）（以下 JICA 帯広という。）は、1995 年（平成 7 年）に新築竣工以来、20 年が経過し現在に至っている。JICA 帯広は、鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）、地上 3 階、地下 1 階建ての研修・宿泊棟と 1 階建ての塔屋から成り、延べ床面積約 4401 m<sup>2</sup>で、1 階に食堂、ラウンジ、プレールーム、オーディオルーム、事務所、2 階に宿泊施設、オリエンテーションルーム、セミナールーム、3 階に宿泊施設で、客室は 48 室、総ベット数は 50 である。

年間約 300 名の開発途上国の技術者（主に公務員）が、JICA 帯広に滞在して、北海道道東の基幹産業である「大規模畑作」や「畜産分野」コースの研修を初めとする様々な研修コースに参加し、帰国してそれぞれの国の社会発展や経済発展に役立てている。また、釧路湿原など道東を舞台にした環境関連コースにも参加している。

北海道道東地域での冬期間 4 カ月の研修設定の困難さにもかかわらず、JICA 帯広の年間平均入館率は 70%を超えており、娯楽施設が周囲に比較的に少ない環境の中で、平均すると約 40 日間滞在する外国人研修員にとって、外国語（英語）番組を放映する TV システムと外国語ビデオを鑑賞できる DVD システムは、日本滞在を円滑にするためには必要不可欠な設備である。

### 2. 業務の内容：

#### 1) JICA 帯広の客室に設置されている TV 受像機及び DVD プレーヤーの現状：

JICA 帯広の客室 48 室に設置されている TV 受像機は、2007 年製のシャープ液晶 TV で、テープ式のビデオも使用できる DVD プレーヤーと接続ケーブルで連結されている。現行の TV 受像機は、アナログ方式とデジタル方式の両機能を内蔵している。しかし、2003 年に導入が開始されたデジタル放送が 2011 年にデジタル化に完全に移行したことから、現在市販されている TV 受像機はそのほとんどがデジタル機能しかもっていない。現在 JICA 帯広客室に設置されている TV 受像機は一昔前のものであり、破損または故障した場合、修理ができない状態にある。

また、テープ式ビデオも使用できる DVD プレーヤーも一昔前のものであり、テープ式ビデオもすでになく、現在 JICA 帯広で保管している英語版 DVD 877 本をフロントで貸出し、本 DVD プレーヤーを使って研修員が鑑賞しているが、接続ケーブルが 4 系統と複雑で研修員が誤ってケーブルを抜いてしまい、映像が映らなくなることも度々起きている。これらの理由から、現行の TV 受像機、DVD プレーヤーを最新のものに更新することとする。

## 2) 今回の JICA 帯広の客室 TV 及び DVD プレーヤーの更新内容：

以下の大きさ、機能をもった TV 受像機及び DVD プレーヤー（ブルーレイディスク）を 48 の客室に設置する。なお、両機材は一体型ではなく、結合して機能するものを設置するが、なるべく簡単につながられて機能し、且つ操作もなるべく簡単にできるものを設置すること。両機材とも日本製とし、別添仕様の AB どちらかを選択すること。

### (1) TV 受像機：48 台

- ・大きさ：32V 型
- ・仕様（別添仕様一覧表参照）
- ・HDMI 端子を有すること。
- ・TV 受像機の初期セットアップを行うこと。
- ・チャンネルは以下のようにセットアップすること。

[チャンネル] [ 局 ]

1	HBC 011
2	NHK 021
3	NHK 031
4	なし
5	STV 051
6	HTB 061
7	TVH 071
8	UHB 081
9	なし
10	OCTV 101
11	OCTV 111
12	CNN 121

### (2) DVD プレーヤー：48 台

- ・ブルーレイディスクプレーヤー
- ・仕様（別添仕様一覧表参照）

- ・再生機能のみを有するものであること。
- ・ HDMI 端子接続用ケーブル 1m を 48 本用意すること。

(3) その他：

- ・ 既存の TV-DVD 一体型機材については、JICA 帯広でその廃棄を行うが、新しい機材の梱包用段ボール等は、設置後、撤去すること。
- ・ 設置工事の日程に関しては、JICA 帯広が研修所として宿泊機能を有していることに鑑み、研修員の宿泊の妨げにならないように、JICA 帯広の施設管理業務を行っている関係者と十分協議して決定すること。

○更新TV受像機仕様一覧表

項目	タイプ A	タイプ B
寸法/ 質量/ 消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体寸法 (幅×高さ×奥行cm) 73.4×47.8×18.4</li> <li>・ 画素数 (水平×垂直) 1,366×768 (ハイビジョン)</li> <li>・ 本体質量 (kg) 約6.0</li> <li>・ 消費電力 (w) 66</li> <li>・ 年間消費電力量 (kwh/年) 45</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体寸法 (幅×高さ×奥行cm) 73.2×45.9×17.7</li> <li>・ 画素数 (水平×垂直) 1,366×768 (ハイビジョン)</li> <li>・ 本体質量 (kg) 約6.0</li> <li>・ 消費電力 (w) 74</li> <li>・ 年間消費電力量 (kwh/年) 40</li> </ul>
音声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スピーカー; フルレンジ×2</li> <li>・ 音声実用最大出力 (JEITA) 10W (5W+5W)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スピーカー; フルレンジ×2</li> <li>・ 音声実用最大出力 (JEITA) 10W (5W+5W)</li> <li>・ アンプ; デジタルアンプ</li> </ul>
機能/ ネット ワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USBハードディスク録画対応 USB2.0対応</li> <li>・ USB機器 (動画再生/静止画再生/ 音楽再生)</li> <li>・ 操作ガイド</li> <li>・ 音声読み上げ</li> <li>・ ネットワーク (アクトピラ)</li> <li>・ お部屋ジャンプリンク (クライアント)</li> <li>・ 無線LAN (内臓)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2画面機能 (放送+外部機能)</li> <li>・ インターネット (AQUOS City) 対応</li> <li>・ スマートファミリング対応</li> <li>・ ホームネットワーク機能</li> <li>・ ハイブリッドキャスト</li> <li>・ 無線LAN (内臓)</li> </ul>
接続 端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビデオ入力 (側面/後面) 0/1</li> <li>・ D端子 (種類×個) D4×1</li> <li>・ HDMI端子 (側面/後面) 0/2 ARC対応</li> <li>・ LAN端子</li> <li>・ USB端子 (側面/後面) 1/0</li> <li>・ イヤホン端子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ D端子 (種類×個) D5×1</li> <li>・ HDMI端子 3 (1.080/24対応、ARC対応)</li> <li>・ AV入力 (黄:映像、赤:右音声、 白:左音声) 1</li> <li>・ デジタル音声出力 (光) 端子 (角型) 1</li> <li>・ ヘッドホン端子 1</li> <li>・ PC入力 (ミニD-Sub15ピン) 1</li> <li>・ USB端子 USBメモリー (写真/音楽/ 動画用) 1 USBハードディスク用 1</li> <li>・ LAN端子 1</li> </ul>

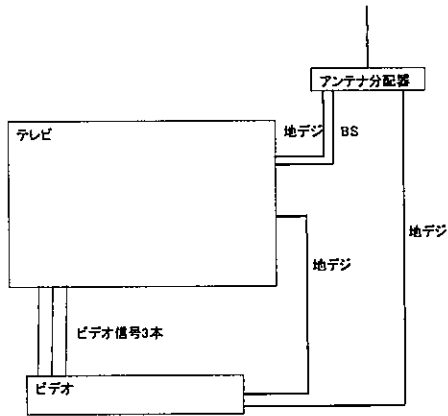


○更新DADプレーヤー仕様一覧表

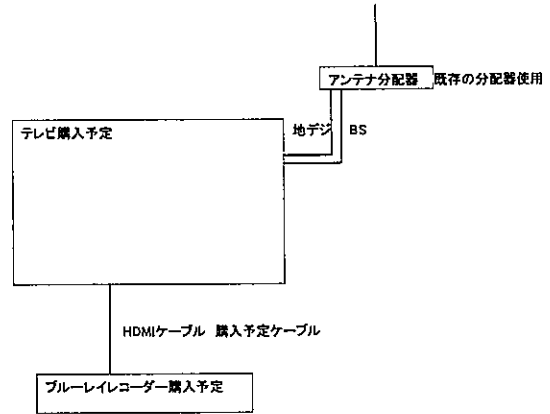
項目	タイプ A	タイプ B
寸法/ 質量/ 消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体寸法 (幅×高さ×奥行mm) 255×39×192</li> <li>・ 質量 (kg) 約0.9</li> <li>・ 電源電圧 AC100V、50/60Hz</li> <li>・ 消費電力 (待機時) 約12W (0.25W)</li> <li>・ 電源コード長さ 1.5m (ACアダプター含)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体寸法 (幅×高さ×奥行mm) 312×43×180</li> <li>・ 質量 (kg) 約1.0</li> <li>・ 電源電圧 AC100V 50/60Hz</li> <li>・ 消費電力 (待機時) 約10W (0.5W)</li> </ul>
再生対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [BD] BD-ROM (ブルーレイ 3 DTM) BD-ROM (2D) BD-RE/BD-RE DL (2層) BD-R/BD-R DL (2層)</li> <li>・ [DVD] DVDビデオ DVD-R/DVD-RW/DVD-R DL (2層) DVD+R/DVD+RW/DVD+R DL (2層) 8cmDVD+RW (2層) 8cmDVD-RW (2層) 8cmDVD-R (2層) 8cmDVD+R DL (2層)</li> <li>・ [CD] CD スーパーオーディオCD CD-R/-RW</li> <li>・ [USB] (FAT32/NTFS/exFAT)</li> <li>・ [HDD] (FAT32/NTFS/exFAT)</li> <li>・ インターネットワイヤレス対応 無線LAN内蔵 (MIMO対応)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ブルーレイ 3DTM</li> <li>・ BD-RE (50GB・25GB) (Ver. 2.1) 対応フォーマット: WAV, FLAC, ALAC, MP3, WMA, AAC, DSD, JPEG, MPO</li> <li>・ BD-R (50GB・25GB) (Ver. 1.1・1.2・1.3) 対応フォーマット: WAV, FLAC, ALAC, MP3, WMA, AAC, DSD, MKV</li> <li>・ BD-Video</li> <li>・ DVD-R/DVD-R DL (片面2層)/DVD-RW/+R/+R RL (片面2層)/+RW 対応フォーマット: WAV, FLAC, ALAC, MP3, WMA, AAC, DSD, MKV, JPEG MPO</li> <li>・ DVD-Video</li> <li>・ CD-DA/CD-R/CD-RW 対応フォーマット: WAV, FLAC, ALAC, MP3, WMA, AAC, MKV, JPEG, MPO</li> <li>・ USB機器 (4TBまで対応) 対応フォーマット: WAV, FLAC, ALAC, MP3, WMA, AAC, DSD, mp4, MPEG2, MKV, JPEG, JPEG, MPO</li> </ul>
画質機能 音質機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TRILUMINOS Color</li> <li>・ Deep Color</li> <li>・ 24p True Cinema</li> <li>・ DVDアップスケーリング</li> <li>・ Super Bit Mapping for Video</li> <li>・ IPコンテンツ ノイズリダクション プロ</li> <li>・ 4Kアップコンバート</li> <li>・ デジタル ミュージック エンハンサー</li> <li>・ True HDデコード (2ch)</li> <li>・ DTS Digital Surround デコード (2ch)</li> <li>・ HDMI DTS-HDマスター・オーディオビットストリームアウト</li> <li>・ HDMI True HD ビットストリームアウト</li> <li>・ 同軸DTSビットストリームアウト</li> <li>・ 同軸ドルビーデジタルビットストリームアウト</li> <li>・ LDAC</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Deep Color</li> <li>・ ドルビーデジタル</li> <li>・ ドルビーデジタルプラス</li> <li>・ ドルビーTrue HD</li> <li>・ DTS/DTS-HDマスターオーディオ</li> </ul>
入出力 端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HDMI出力 1</li> <li>・ デジタル音声出力 同軸 1</li> <li>・ USB端子 1</li> <li>・ LAN端子 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HDMI 出力 1系統 (4k/24p、1080/24p、1080/60p)</li> <li>・ USB2.0端子/LAN端子 (100BASE-TX, 10BASE-T) 1系統 (前面)</li> </ul>

### 3) JICA 客室 TV 及び DVD プレーヤー設置イメージ図

客室テレビブロックダイヤグラム(現在)



客室テレビブロックダイヤグラム(購入予定完成図)



以上